

ミニガイド報告

記 T

○ 森のフシギさがし

1. 日時：2023. 8. 6（日） 10:00～12:00 天気 晴れ
2. リーダー：T ききみメンバー：1名
3. 参加者数：大人 9名 子供 12名 対象者：4歳以上
4. ねらい：森の中を散策し、不思議だと思われる植物や昆虫などを見つけ、どうしてこうなるのかなど考えてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～チョウの庭周辺～管理道～水飲み広場～散策路①～③東屋～多目的ルーム
6. 活動内容：草木の花や葉、昆虫などに目を向けながら観察し、不思議だと思われるものの特性などについて理解してもらう。

時間・場所	内 容
10:00 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none">・挨拶、自己紹介。・セミの資料（口吻、食べ物、卵・幼虫年代、雌雄の区別）について説明する。・下見で沢山見つけたモグラ塚（食べ物、地中の生活など）について話す。写真資料提示。・資材（セミの抜け殻など森の中で拾ったもの）を観察してもらう。・五感を使った観察の仕方について説明する。ワークシート、虫メガネ、ビニル袋を配布。
10:30 チョウの庭周辺 管理道	<ul style="list-style-type: none">・木の実やおいのするものなどを見つけ、ワークシートに○印をつける。 （アラカシの果実、クスノキの葉、クリの果実、クサギの花・葉・虫こぶ）・たわわに実ったキリの果実を触ってみる。・カマキリの抜け殻や卵囊を見つけたお母さんがおられた。
水飲み広場	<ul style="list-style-type: none">・セミの穴や抜け殻、モグラ塚などを注意深く探し、観察する。・アキニレの特徴を見つける。（樹皮、葉、根）
散策路	<ul style="list-style-type: none">・子供とともに熱心に探し、タマムシの死がいなどを見つけたお父さんがおられた。・樹液や虫こぶなど不思議に思ったスペシャルを見つけていく。・クイズ（オス鹿に角がある）を解いた後、エゴノキを観察する。（果実、虫こぶ）・エゴノキの果実で泡実験。（昔の人は石鹸代わりに使用）
東屋 11:40 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none">・水分補給をした後、センターに戻るまで自然のたからものを探しながら拾う。・ワークシートにアキニレの葉のこすり出しをする。・自分で見つけた自然物の絵などを書く。トトロの判を押す。・振り返りとまとめ
12:00	<ul style="list-style-type: none">・アンケート依頼。解散。